

# ヤエヤマヤシ

じゅんげつめつ き く  
準絶滅危惧

か めい  
科名 ヤシ

べつ めい  
別名 ノヤシ

がくめい  
学名 Satakentia liukuensis



く ぶん  
区分 木本類

ぶん ぶ  
分布 石垣島、西表島

は かたち  
葉の形

は ぶち  
葉の縁

は さき  
葉の先

は しゅるい  
葉の種類 羽状複葉

は つきかた  
葉の付方

は きぶ  
葉の基部

み しゅるい  
実の種類 核果

はな がくいろ  
花・萼色 淡黄色

せいめい  
説明 低地から山地に生育し、高さ 15-25m に達する常緑の高木です。幹は円柱形で、木の先端に葉が集まっています。葉は長さ 4-5m になり、葉柄は短く、葉身は光沢のある革質で、小葉は 30-70 cm、幅 3-4 cm です。実は核果、長楕円形で長さ約 1.3 mm、幅約 7 mm で、熟すと赤色から黄色になり、キジバトやヒヨドリなどの餌となっています。